

# あたらしい絵本 No. 531 2026. 7. 1



## 『つなごーごー』 矢野 アケミ／作

・たくしーさんが、ごーごーごー。前にいた、れっかーさんと、つなごーごー。後ろから来た、ばすさんたちともつながって…。折り込まれたページを広げていくと、のりものがどんどんつながっていく、楽しいしかけ絵本。(幼0～2歳)



## 『もりのおく』 石井 聖岳／絵

・お誕生日の朝、家の前に、「も・り・の・お・く」と書かれた5枚のカードが落ちていたのを見つけたねこちゃんは、森の奥へと向かいますが…。並べ替えことばが楽しい、読み聞かせにぴったりの絵本。(幼0～5歳)



## 『はみがきセブン』 ふくだ いわお／絵

・「はみがきセブン」と子どもたちは、小さくなって口の中へ…。はみがきセブンといっしょに、歯について学ぼう! クイズ迷路も掲載。ジャケットそでに、はみがきカレンダーがダウンロードできるQRコード付き。(幼0～5歳)



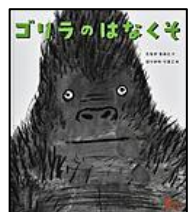
## 『もぐらぷーる』 中山 信一／さく

・もぐらくんが地上に出ると、ぷーるがありました。泳げないもぐらくんのもとに現れるさまざまな動物たち。水泳帽子や浮き輪など、身に着けているものを貸してくれます。さて、もぐらくんは泳げるようになるのでしょうか。(幼0～5歳)



## 『ちいさいリムルとまもののおうこく』 川上 泰樹／絵

・暴風竜のヴェルドラと出会ったスライムのリムル。300年もひとりぼっちだったヴェルドラのためにまものの国をつくろうと、まもの探しの旅に出て…。キャラクターを探すパノラマページ付き。(幼0～5歳)



## 『ゴリラのはなくそ』 ほりかわ りまこ／絵

・これから何を聞かれても「ゴリラのはなくそ」って言うんだよ。朝ごはん何食べた? きみの顔にくっついてるのは? 世界でいちばん大事なものは? 勝つのはきみか、それともゴリラか。ゆかいな参加型絵本。(幼0～5歳)



## 『ふじさんになにのせる?』 きたがわ めぐみ／絵

・富士山は、みんながだいすきな山。ある日、「あきちゃった」と言って、あたまにのせた雪を落としてしまいます。たまには違うものをのせたいと言う富士山に、みんなはいろいろなものをのせてみますが…。(幼0～5歳)

新しい絵本はほかにもあります。貸出中の時は、予約をしていただくと本が戻ってきた時、連絡します。電話での予約も受け付けていますので、



### 『しょくどう』 はらぺこめがね／作

・ここは、昔ながらの町の食堂。仕事なかまの3人組や、テーブルをぐるりとかこむ家族などで、店は大にぎわい。そこにやってきたのは、江戸っ子口調のお客さん。でも、なんだか様子がおかしくて…。ユーモラスな食べものの絵本。(幼3～5歳)



### 『くまばあちゃんのねむねむやさん』 ヤン ソン／作・絵

・森に夜が訪れると、ふかふかのふとんでできた、くまばあちゃんのねむねむやさんが開きます。今日も眠れないお客さんのために、魔法のような眠りをつくって…。ぐっすり眠れる、おやすみ絵本。(幼3～5歳)



### 『おなかのなかのだいそうげん』 神尾 茉莉／作

・ママは、葉っぱのサラダが大好き。むしゃむしゃ食べると、元気が出るんだって。ママのおなかの中はどうなってるの? もしかして…気持ちよさそうな大草原! 食べることが楽しくなり、想像することがうれしくなる刺繍の絵本。(幼3～5歳)



### 『オシラさま』 ひだか のり子／再話・絵

・年頃になっても嫁に行こうとしないユキ。ユキは馬のくり駒とずっといたいと願う。ある晩、ふたりは天にむかってまいあがり…。岩手県遠野にのこる、日本でも長い歴史をもつ「養蚕」のはじまりを伝えるきりえ絵本。(幼0～5歳、小初)



### 『おはしうさぎ』 くせ さなえ／作

・おはしがうまく使えない男の子の前に、まるでおはしみたいな耳を持つ「おはしうさぎ」が現れた。男の子は、おはしうさぎといっしょにおはしの特訓をすることに…。(幼3～5歳、小初)



### 『いたずらからす』 さとう わきこ／さく・え

・ばばあちゃんの庭のりんごの木にたくさんの実がなり、赤く色づいてきました。りんごの食べごろを気にしていると、からすの親分が飛んできて、ひとくち食べれば全部の食べごろがわかると言いますが…。ばばあちゃんの絵本。(幼3～5歳、小初)



### 『この本にはドラゴンなんていないよ!』

カーラ・ハスルバウアー／え

・この本にはドラゴンなんていないよ! さあ、ページをめくって、たしかめてみて。つまさがみえるって? まさか。そんなはずはないよ…。本のなかにドラゴンがいるのか、いないのか、子どもたちが楽しめる参加型の絵本。(幼3～5歳、小初)



### 『ヘンゼルとグレーテル』 モーリス・センダック／絵

・ぽかぽかと陽のあたる外側、暗く恐ろしい内側、賢く勇敢な子どもたち。「かいじゅうたちのいるところ」の作者モーリス・センダックが残した絵に、作家スティーヴン・キングが文をつけた新しい「ヘンゼルとグレーテル」の物語。(幼3～5歳、小、般)